

《第6回国際シンポジウム報告5》 2004年7月11日(日)

セッションⅡ 「江戸・東京の名所と芸能」

神田由築*

問題提起

新しい「比較日本学」研究の試みとしてセッションⅡでは、「日本」への眼差し」と題したセッションⅠに対して、いわば「日本」の内なるものへの眼差し」を複数とりあげ、比較することを意図している。具体的には、江戸・東京における「名所」を題材に、これを音楽学、歴史学、地理学それぞれの研究領域から、独自の観点で論じていただき、それらをディスカッションで突き合わせることにより、「名所」を多面的に見ようと思う。また、「名所」にまつわるイメージ表象を実感していただくため、プロの方々による常磐津節の実演演奏を用意した。多分野の方々の交流を通じて、日本の内なる文化の新たな姿を浮かび上がらせ、もって学際的研究としての「比較日本学」の一翼を担うことができたらと願っている。

総括

「名所」なるものは古くから存在してきた。しかし、報告者の鈴木章生氏の著書『江戸の名所と都市文化』（吉川弘文館、2001年）の言を借りれば、都市「江戸」の名所は、それまでの名所とは異なる特徴をもつ。すなわち、「名所」とは古代以来、歌に詠まれる地名としてのナドコロが文学的世界において記号化されたものであったが、江戸時代になると、実際にそこに訪

れる対象として、あるいは新たな名所として認識されるようになったのである。

ナドコロにしても「名所」にしても、ある場所や事象に対するイメージ表象のひとつである点が重要である。ひとたび人々の認知するところとなった「名所」は、芸能や文学など、さまざまな表現媒体を通じて、新たに記号化されてゆく。本セッションでは音楽学の竹内有一氏(常磐津若音太夫氏)から「近世邦楽の描く名所」と題して、常磐津節その他の芸能(たとえば歌舞伎囃子や合方など)に読み込まれた「名所」の表現形態を紹介いただいた。報告では、隅田川周辺の風俗を取り入れた曲目(「佃節」・船頭もの・「三社祭」・「髪結新三」等)の録音・録画を用いた紹介だけでなく、近世後期になって江戸の郊外を取り上げた曲目が登場する点などの指摘もなされた。さらに当日は、常磐津節のなかの「名所」を直に体験していただこうと思い、常磐津秀三太夫氏、常磐津若音太夫氏、岸澤式松氏、常磐津菊与志郎氏に実際に演奏をしていただいた。演奏曲目は、広尾の風物を描いた「千代の友鶴(広尾八景)」と、隅田川界隈の風物を取り入れた「雷船頭」。セッション内で芸能の実演を入れるのは初めての試みであったが、必然性があれば、こうした企画もいいのではないかと思う。

「江戸・東京」は江戸時代に急速に開発された新興の都市であり、都市の特質がそのまま名所の特質ともなっている。したがって、名所のなかに、巨大化する江戸・東京という都市文化の特徴が見えるのではないか、との期待を込め

*お茶の水女子大学文教育学部助教授

て、鈴木章生氏に「隅田川をめぐる名所」、高槻幸枝氏に「明治期の東京と名所」の報告をお願いして、江戸から東京に至る名所の系譜をたどってみた。鈴木氏は、隅田川とその流域の景観を描写した多数の絵図、地図、絵画などを紹介して、その景観描写の時代的相違といった点に都市江戸の発展を重ね合わせ、隅田川東岸を代表する名所——深川・本所・向島——のそれぞれの特徴を指摘された。高槻氏は明治期の観光案内書を読み解くことで名所の変遷を導き出し、洋風建築物が新名所として成立したことや、建造物の外見だけでなく、新しい技術やシステムも人々の注目を集めていたことを指摘された。

ディスカッションでは、報告者どうしの質疑やフロアとのやりとりにより、以下の点が確認された。①天保期から嘉永期（1830—53）にかけて佃節を用いた歌舞伎舞踊の曲目が集中して登場することと、隅田川流域の開発・発展とは何らかの関係があるのではないか。②幕末・明治期の曲目には、当時の名所観が顕著なのでは

ないか。③「年増」という曲目（元深川芸者が浅草で昔を懐古するさまを描いた常磐津の曲目）には佃節は登場しないことから、深川は佃節がイメージ表象するものとはちがう、独自のイメージを作っていたのではないか。④（常磐津実演者より）佃の合方は川を上り下りする船の動きを表象しており、演奏するにあたり「上り」と「下り」の区別がある、と師匠筋から聞いた。⑤明治期になって変化する名所が、音で、絵でどう表現されてゆくのか、さらに調べる必要がある。⑥さらに名所をピンスポットでとらえ、その変化を追う必要がある。たとえば、鐘ヶ淵、広尾、両国、本所、深川など。

以上の点には、いまだ推測の域を出ず、また課題というべきものも多いが、こうした多分野交流の試みの中から新たな視点を得て、さらに実証を深めることもできるのではないかと思われる。今回のセッションが、そうしたきっかけになればと願っている。